

# 学サポだより

2020年度 第2号 4月3日発行

## 新型コロナウイルス感染症 どう予防するか !!

2019年末に中国・武漢市から広がった新型コロナウイルス感染症は、今、全世界に広がり2020年3月11日には世界保健機構（WHO）がパンデミック（世界的大流行）になったと宣言しました。世界中の全人類の誰もが感染する危険性があります。さて、大学という集団生活で感染を防ぐために、どのように行動したらよいのでしょうか？

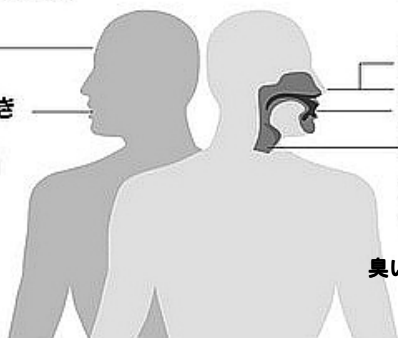
### 新型コロナウイルス感染症の特徴

#### 新型コロナウイルス:感染したらどうなる？

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は症状が軽いことが多い。無症状の場合もある。

よくある症状

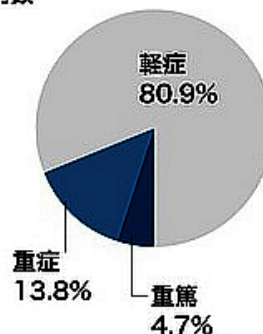
- 発熱
- からげき
- 倦怠感



こんな症状も

- 鼻詰まり
- 鼻水
- 息切れ
- 喉の痛み
- 筋肉や節々の痛み
- 下痢(まれに)
- 臭いや味を感じなくなる

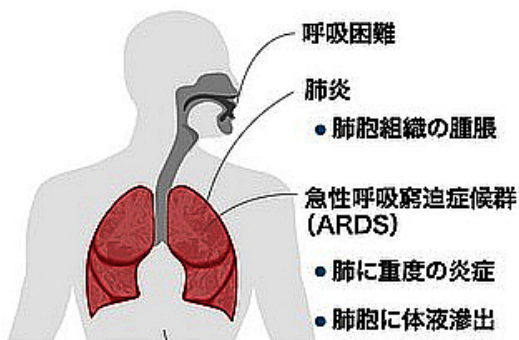
症例数



- ▶ 約80%は特に治療を受けずに回復する
- ▶ 軽症はかぜやインフルエンザなどと似ている

2月に確定診断を受けた4万4000人のデータ。中国疾病対策予防センター(CCDC)調査

重症の場合は

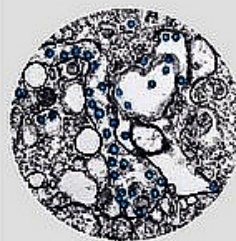


- 呼吸困難
- 肺炎
  - 肺泡組織の腫脹
- 急性呼吸窮迫症候群(ARDS)
  - 肺に重度の炎症
  - 肺泡に体液滲出
  - 酸素の取り入れ不可能に

各国の致死率は  
0.7~3.8%

臓器不全

電子顕微鏡写真



画像提供:  
米疾病対策センター(CDC)

米国初の症例サンプルの透過電子顕微鏡写真。青が新型コロナウイルス。

高リスク者

- ▶ 高齢者
- ▶ 基礎疾患がある人

例えば...

- 高血圧
- 心臓病
- 糖尿病

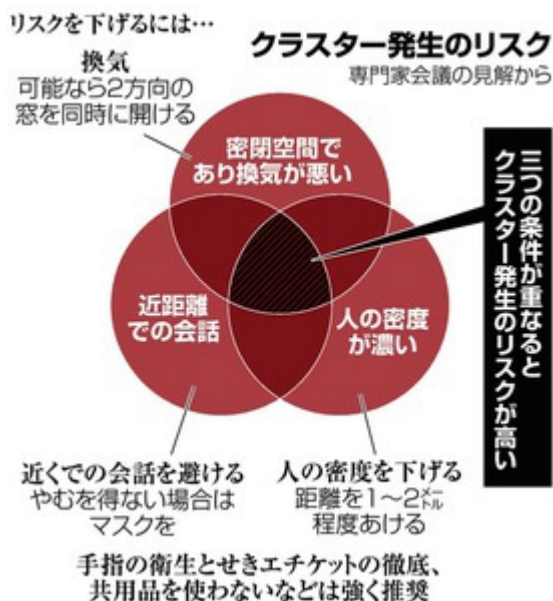
年齢層別致死率  
CCDC 2月調査

40歳以下	0.2%
40-50	0.4
50-60	1.8
60-70	3.6
70-80	8.0
80歳以上	14.8

どのように広がるか：ケース→クラスター（北海道、日本）→爆発的市中感染（武漢、欧米）

新型コロナウイルス感染症対策専門家会議から；日本の状況

- (1) 症状のない、あるいは軽い若年層からの感染拡大
- (2) 屋内の閉鎖的な空間で、人と人が至近距離で、一定時間以上交わることによって、患者集団（クラスター）が発生する
- (3) 症状のある人の約80%が軽症、14%が重症、6%が重篤、しかし、重症化した人も、約半数は回復。最初は重症化するかどうかは不明



★ 大学での集団生活・授業はクラスター発生のリスクが高い。特に最初の2~4週間は各地から学生さんが集まるから危険！！

★★★本学をクラスターにしないために★★★

1. 毎朝体温を測る
2. わずかでも発熱、咳、倦怠感、臭いや味覚の異常があれば、大学に出てこないで電話で連絡、指示を仰ぐ
3. 授業の席は各自なるべく離れて座る
4. 教室のドアは閉めない（寒いときは上着を）
5. トイレの後はしっかり石鹸・流水で手洗い（尿、便にウイルスが出る）飛び散るのでハンドドライヤー（エアタオル）は使わない（各自ハンカチをご持参ください）
6. 入手できればマスクをつける

①手洗い

正しい手の洗い方

手洗いの前に  
爪は短く切っておきましょう  
時計や指輪は外しておきましょう



石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

若者の皆さんへのお願い

若者世代は、新型コロナウイルス感染による重症化リスクは低いです。でも、このウイルスの特徴のせいで、こうした症状の軽い人が、重症化するリスクの高い人に感染を広げてしまう可能性があります。

参考動画：<https://www.kao.co.jp/bioreu/family/hand/song/>

②咳エチケット

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まる場所でやろう



正しいマスクの着用



皆さんが、人が集まる風通しが悪い場所を避けるだけで、多くの人々の重症化を食い止め、命を救えます。

- (1) 軽い風邪症状（のどの痛みだけ、咳だけ、発熱だけなど）でも外出を控えること
- (2) 規模の大小に関わらず、風通しの悪い空間で人と人が至近距離で会話する場所やイベントにできるだけ行かないこと